

平成24年度（2012年度）

千葉大学法経学部

私費外国人留学生入試

学生募集要項

LIST OF ENTRANCE REQUIREMENTS 2012

FOR INTERNATIONAL STUDENTS STUDYING AT THEIR OWN EXPENSE

(Faculty of Law & Economics Chiba University)

[一般的注意事項]

1. この要項には、出願から入学手続までの諸手続を詳しく記載してあります。内容を取り違えることがないように、よく読んでください。
2. この要項には、学力検査等の日程（4ページ参照）や検査場までの経路（8ページ参照）等が記載してありますので、検査当日は持参してください。
3. 検査当日、最寄りの駅から検査場周辺にかけて合否電報等の勧誘や物品の販売等をしていることがありますが、これらの行為は本学とは一切関係がありませんので、不当な料金を請求される等のトラブルに巻き込まれないよう十分注意してください。そのような事故が生じても本学は一切責任を負いません。
4. 電話・窓口での問合せは、月曜日から金曜日（祝日を除く。）の9時から17時までの間とし、原則として志願者本人が行ってください。

[出願書類の提出・問い合わせ先]

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1番33号 千葉大学法経学部学務グループ
電話：043-290-2350 E-mail:bhgakumu@office.chiba-u.jp

入学者受入れの方針

法経学部入学者受入れの方針

1 法経学部の求める入学者

法経学部では、複雑な現代社会に次々と発生する社会的諸問題を社会科学的視野で把握し、批判的・創造的見地から分析しうる人材を養成することを目指しています。その基礎として、知識それ自体よりも、知識を獲得する能力としての読解力・資料解析力、収集した事実をもとに展開する論理的思考力、その結果を的確にまとめ公表できる文章表現力とプレゼンテーション力を持つ人を求めています。

本学部は、法学科、経済学科、総合政策学科の3学科からなっています。各学科が求める入学者として共通するのは次のような人です。

- ・国内外の社会に生起するさまざまな問題を分析し、その解決方法を立案するために必要となる専門的知識を身につけて、社会に貢献したいと考えている人
- ・本学部での修学に強い好奇心、関心を持ち、問題について自発的に探究し、問題解決の能力を高めていこうとする意欲を持つ人
- ・入学後の修学に必要な基礎学力を有している人

2 千葉大学入学までに身に付けて欲しいこと

学生が社会で活躍するための素養を修得できるよう、本学部は人間・社会・世界・環境のかかわりを専門的かつ総合的に扱います。したがって、広範で多様な学問分野の専門科目を学習することが求められます。どのような分野の専門科目を学習するにしても、国語と英語の知識が不可欠です。また現代の社会を理解するためには、その前提として地理歴史・公民の知識も必要となります。加えて経済学科の全ての学生と法学科・総合政策学科の一部の学生は、数学の知識を前提とした授業を履修することが求められます。また、環境問題や技術革新の社会的影響といった事象を学んでいく上で不可欠な教養として、理科の基礎的な知識を身に付けておくことも望まれます。

法学科入学者受入れの方針

1 法学科の求める入学者

法学科では、法経学部の求める入学者として示す項目を前提とした上で、創造的かつ論理的な思考能力を持ち、高い倫理性と思いやりの心を持って社会の現実に取り組もうとする人を求めています。

2 私費外国人留学生入試における入学者選抜の基本方針

小論文では、限られた時間内で与えられたテーマについて理論的に考えをまとめ、的確な日本語

で記述する能力を評価します。面接では、日本語や英語の知識などの基礎学力、コミュニケーション能力、学習意欲、社会に対する関心の程度などを評価します。

3 千葉大学入学までに身に付けて欲しいこと

法経学部入学者受入れの方針で示されているように、入学までに、国語、英語、地理歴史・公民、数学、理科の基礎学力をつけることが必要です。

経済学科入学者受入れの方針

1 経済学科の求める入学者

経済学科では、法経学部の求める入学者として示す項目を前提とした上で、変動する経済社会に発生する効率や公正などに関する諸問題を、自ら発見し、分析し、解決策を見出していこうとする意欲を持つ人を求めています。

2 私費外国人留学生入試における入学者選抜の基本方針

小論文では、限られた時間内で与えられたテーマについて理論的に考えをまとめ、的確な日本語で記述する能力を評価します。面接では、日本語や英語の知識などの基礎学力、コミュニケーション能力、学習意欲、社会に対する関心の程度などを評価します。

3 千葉大学入学までに身に付けて欲しいこと

法経学部入学者受入れの方針で示されているように、入学までに、国語、英語、地理歴史・公民、数学、理科の基礎学力をつけることが必要です。

総合政策学科入学者受入れの方針

1 総合政策学科の求める入学者

総合政策学科では、法経学部の求める入学者として示す項目を前提とした上で、複雑な現代社会に関心を持ち、社会の病理に対し具体的な解決策を考え実施しようとする積極性を持つ人を求めています。

2 私費外国人留学生入試における入学者選抜の基本方針

小論文では、限られた時間内で与えられたテーマについて理論的に考えをまとめ、的確な日本語で記述する能力を評価します。面接では、日本語や英語の知識などの基礎学力、コミュニケーション能力、学習意欲、社会に対する関心の程度などを評価します。

3 千葉大学入学までに身に付けて欲しいこと

法経学部入学者受入れの方針で示されているように、入学までに、国語、英語、地理歴史・公民、数学、理科の基礎学力をつけることが必要です。

1. 募集人員

学 部 ・ 学 科	募 集 人 員	
法 経 学 部	法 学 科	若干名
	経 済 学 科	若干名
	総 合 政 策 学 科	若干名

2. 出願資格

日本国籍を有しない者で、かつ、次のア、イ及びウのすべての要件を満たすもの（大学入試センター試験は免除します。）

ア 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者（日本国永住者を除く。）

イ 次のいずれかに該当する者

(ア) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び平成24年（2012年）3月までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

(注) 「これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの」は、次のとおりです。

① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者で、18歳に達したもの及び平成24年（2012年）3月までに18歳に達するもの

② 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者を含む。）で、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了し、かつ、18歳に達したもの及び平成24年（2012年）3月までに18歳に達するもの

(イ) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で18歳に達したもの及び平成24年（2012年）3月までに18歳に達するもの

(ウ) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で18歳に達したもの及び平成24年（2012年）3月までに18歳に達するもの

(エ) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で18歳に達したもの及び平成24年（2012年）3月までに18歳に達するもの

(オ) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成24年（2012年）3月までに18歳に達するもの

〔個別の入学資格審査を受けようとする者は、5ページの「6. 個別の入学資格審査」を参照してください。〕

ウ 日本学生支援機構の平成23年度（2011年度）日本留学試験（6月実施）において、下記の科目を受験している者

なお、法経学部法学科については、指定する科目の合計点が600点以上の者

法経学部経済学科および総合政策学科については、指定する各科目の得点が75%以上の者

日本留学試験で受験を要する科目

学 部	学 科	日 本 語	総 合 科 目	数 学	出 題 言 語
法 経 学 部	法 学 科	○	○	コース1又は2	日 本 語
	経 済 学 科	○	○	コース1又は2	
	総 合 政 策 学 科	○	○	コース1又は2	

3. 出願手続等

(1) 出願受付期間 平成23年(2011年)11月1日(火)から11月4日(金)まで(必着)

(2) 出願方法及び出願書類の提出先

(1)の出願受付期間の9時から17時までに法経学部学務グループへ直接持参してください。

やむを得ず郵送する場合は、郵送用の封筒を各自で用意して、封筒に「私費外国人留学生入試願書在中」と朱書の上、法経学部学務グループあてに配達に要する日数を見込んで早めに簡易書留速達で郵送してください。(海外在住者が出願書類を郵送する場合にはEMS(国際スピード郵便)等を利用してください。)

なお、出願期限(11月4日17時)(日本時間)までに到着しない場合は、出願を受け付けません。

(3) 出願書類

出願に当たっては、次の①～⑦までの書類を提出してください。

なお、出願書類の作成に不明な点があるときは、法経学部学務グループへ問い合わせてください。

(注1) 出願書類に不備があると受理できませんので、間違いのないよう十分注意してください。

2 受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。

また郵送により出願した場合は、不備があっても原則として返還しません。

3 証明書の原本を提出できない場合は、受付窓口で原本を持参・提示し、その写し(カラーコピー不可)を提出してください。

4 志願票等に虚偽の記載をした者は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。

①	志願票等 ・志願票 ・写真票 ・受験票	<p>この要項に添付の所定の用紙を使用してください。記入に当たっては、下記(注)及び志願票等に記載されている記入上の注意をよく読んで、黒のボールペンで自筆、楷書でていねいに記入してください。誤って記入した場合は、二重線で消し、余白に記入してください。</p> <p>なお、「※」の欄は記入しないでください。</p> <p>(注1)「志願票」には、検定料振込証明書「貼付用(大学提出用)」(出納印が押印済のもの)を貼り付けてください。</p> <p>(注2)「写真票」及び「受験票」には、同じ写真(大きさ縦4cm×横3cm、上半身、正面、脱帽で最近3カ月以内撮影のもの)を貼り付けてください。</p> <p>(注3)「志望学科」欄については、提出後に変更することはできませんので、間違いのないように慎重に記入してください。</p>
②	振込証明書「貼付用(大学提出用)」 (出納印が押印済のもの)	<p>出願する前に、この要項に添付の所定の振込用紙に記入のうえ(7ページの記入例参照)検定料17,000円を最寄りの銀行等の窓口で振り込んでください。(振込手数料は本人負担となります。なお、ゆうちょ銀行では振り込むことができませんので注意してください。また、ATM(現金自動預払機)は使用できません。)</p> <p>そして、振込後に銀行等から受領した振込証明書「貼付用(大学提出用)」を、「志願票」に貼り付けて出願してください。</p> <p>(注1)いったん納入した検定料は、原則として返還しません。</p> <p>ただし、検定料を誤って振り込み、出願しなかった者が所定の返還手続を行った場合は、検定料の全額を、また日本留学試験の成績請求により受験資格の不足が判明した場合は検定料のうち13,000円を返還します。返還手続の詳細については、法経学部学務グループに確認してください。</p> <p>なお、いずれの場合も平成24年3月30日17時までに所定の手続きを行ってください。</p> <p>(注2)検定料に不足がある場合には、受験資格が認められません。</p> <p>(注3)この要項に添付の所定の振込用紙は海外の銀行では使用できません。日本国内に知人等がない場合は3、4ページの「海外からの検定料払込みについて」を参照してください。</p>

③ 成績証明書, 修了証明書等 (郵送で出願する場合は原本を提出)	出 願 資 格	提 出 書 類
	1. 外国において学校教育における12年の課程の修了 (見込) 者	成績証明書及び修了 (見込) 証明書 (大学卒業 (見込) 者は, 大学の成績証明書及び修了 (見込) 証明書を併せて提出のこと)
	2. 上記1に準ずる者で文部科学大臣の指定したもの	次のうち該当するすべての書類 (1) 我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程の成績証明書及び修了 (見込) 証明書 (2) 外国において, 高等学校に対応する学校の課程の成績証明書及び修了 (見込) 証明書 (3) 当該国の検定の合格成績証明書
	3. 国際バカロレア資格取得者	最終試験6科目の成績証明書及び資格証書
	4. アビトゥア資格取得者	一般的大学入学資格証明書
	5. フランス共和国におけるバカロレア資格取得者	バカロレア資格試験成績証明書
※事前に個別の入学資格審査の際に成績証明書, 修了証明書等を提出している場合は再度提出する必要はありません。科目名・成績評価等が符号・略字等により表示されている場合は, その説明書を添付してください。		
④ 受験票送付用封筒	この要項に添付の所定の封筒に, 志願票に記載した「本人の受信場所」(日本国内に住所を有しないときは知人等の日本国内の住所)を書き, 650円分の郵便切手 (簡易書留速達料金を含む。) を貼ってください。 (注)受験票等を海外に送付することを希望する場合は4ページの「受験票送付用封筒について」を参照してください。	
⑤ 合格通知書送付用住所シール	この要項に添付の所定の住所シールに, 合格者発表時 (6ページ参照) の郵便番号, 受信場所, 氏名を記入してください。	
⑥ パスポートの写し (コピー)	本人の氏名, 生年月日, 性別, 在留資格を表示する部分及び日本国査証の部分の写しを提出してください。	
⑦ 登録原票記載事項証明書	在留資格及び在留期間が記載されたものとします。 なお, 出願時に海外に在住していて, 登録していない者は提出不要です。	
⑧ 日本留学試験の成績通知書の写し (コピー)	平成23年度 (2011年度) 日本留学試験の第1回 (6月実施分) の「成績通知書の写し (コピー)」を提出してください。 1ページの「2. 出願資格」ウに定める点数を満たしているかを確認してください。	

(注) 入学者選抜の過程で収集した個人情報は入学者選抜の実施のほか, 管理運営業務, 修学指導業務, 入学者選抜方法等における調査・研究に関する業務等を行うために利用します。

海外からの検定料払込みについて

募集要項添付の検定料振込用紙は, 日本国外の銀行等では使用できません。

日本国内で知人等がない場合には, クレジットカードを用意して, 以下のとおり手続することで検定料の払込みができます。(日本国外在住者に限りません)

※ 海外からの検定料払込み方法は, クレジットカードでの手続きのみとなります。海外の銀行等からの送金はできません。

① 千葉大学ホームページ(<http://www.chiba-u.jp>)にある『訪問者別リンク』のうち, <受験生の皆様へ>から<入試案内>にアクセスし, <海外からの検定料支払い>より検定料払込手続を行ってください。

- ② 検定料の払込手続終了後、千葉大学より申込内容確認のメールが送信されます。内容確認後、このメールを印刷して、出願書類に同封してください。

- 注1. 志願票の「振込証明書貼付欄」にある「クレジット決済」欄にチェックしてください。
 注2. クレジットカードによる検定料の払込受付開始は、平成23年（2011年）10月17日（月）からになります。なお、出願書類を提出する前に払込み願います。
 注3. 利用できるクレジットカードについては、検定料払込手続の際にホームページで必ず確認願います。

受験票送付用封筒について

海外に在住して日本国内に知人等もないため、受験票を海外の住所に送付することを希望する場合は、EMS（国際スピード郵便）で送付します。

日本の切手又は国際返信切手券（International Reply Coupon）を必要な枚数用意して、送付先の住所・氏名等を記載した封筒（サイズは自由・各自で用意する）に同封して、願書と一緒に提出してください。

なお、国際返信切手券は各国の主な郵便局で扱っていますが、国により扱っていない場合があります。日本の切手、国際返信切手券のどちらも用意できない場合には、法経学部学務グループ（電話：+81-43-290-2350）へお問い合わせください。

【国際返信切手券必要枚数】

アジア……………	7枚(900円)	北米・中米・オセアニア……………	10枚 (1,200円)
ヨーロッパ……………	12枚(1,500円)	南米・アフリカ……………	14枚 (1,700円)

※ 日本の切手を用意する場合は（ ）の額を用意してください。

(注) ビザ関係の手続きについては、出願者が事前に十分に確認して自らの責任で手続きを行ってください。

4. 入学者選抜

(1) 選抜方法・学力検査等の日程

入学者の選抜は、平成23年度（2011年度）日本留学試験の成績及び本学で実施された学力検査等の成績並びに提出された成績証明書の内容を総合して合格者を決定します。

学力検査等は、次に掲げる教科・科目等を行います。

学 科	平成23年（2011年）12月3日（土）	
	10：00～11：00【9：30集合】	13：00～【12：30集合】
法 学 科 経 済 学 科 総 合 政 策 学 科	小 論 文	面接（面接の際に、大学教育に必要な基礎学力に関する口頭試問を行います。）

(2) 学力検査場及び注意事項等

(ア) 受験票は、学力検査等の10日前までに発送します。

※受験票を海外に送付する場合、国によっては到着まで時間がかかることがあります。

(イ) 検査前日に集合場所、各検査室の場所、その他注意事項等を文学部棟前の掲示板に掲示しますので、必ず確認してください。

(ウ) 学力検査等は、法経学部校舎で行います。受験者は、上記集合時間までに各検査室等に集合してください。

(エ) 検査当日は、「日本留学試験受験票」(本学に提出した成績の実施分のもの) 及び「千葉大学受験票」を必ず持参・携帯してください。

(オ) 受験時の宿泊（検査場周辺のホテル等）については紹介しませんので、各自で手配してください。

5. 身体に障害を有する入学志願者等の事前相談

本学に出願を希望する者で、身体に障害があり、受験上又は修学上特別な配慮を必要とする者等は、出願に先立ち、次により本学に事前相談の申請を行ってください。なお、出願後の不慮の事故等による負傷で、受験上又は修学上特別な配慮が必要になった者についても、速やかに事前相談を行ってください。
事前相談担当：法経学部学務グループ（電話：043-290-2350）

(1) 申請方法

申請する場合は、次のア及びイを【〒263-8522 千葉県稲毛区弥生町1番33号 千葉大学法経学部学務グループ】あてに提出してください。提出された書類に基づき、本学関係者で検討を行います。ただし、検討の過程において、本人、保護者又は出身学校関係者に照会する場合があります。

ア 事前相談申請書（本学所定の用紙）

申請用紙の入手方法は、法経学部学務グループの窓口で直接受け取るか、郵送により入手してください。郵送により入手する場合は、「事前相談申請用紙請求」と朱書した封筒に、80円分の郵便切手を貼った返信用の封筒（長形3号：約12×23.5cm、表面に郵便番号、住所、氏名を明記すること）を同封し、【〒263-8522 千葉県稲毛区弥生町1番33号 千葉大学法経学部学務グループ】あてに送付してください。

イ 医師の診断書（障害の程度及び必要とする具体的な措置等を記載したもの）

(2) 事前相談の締切日 平成23年（2011年）10月7日（金）

なお、相談の内容によっては、対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

6. 個別の入学資格審査

「2. 出願資格」イにおいて、(オ)の要件で出願しようとする者は、次のとおりに入学者資格審査の申請を行ってください。

(1) 入学資格審査申請期間 平成23年（2011年）10月3日（月）～10月7日（金）(必着)

(2) 申請方法及び提出先

以下の書類を申請期間の9時から17時までに学生部入試課へ直接持参してください。

やむを得ず、郵送する場合は、配達に要する日数を見込んで早めに簡易書留速達等で【〒263-8522 千葉県稲毛区弥生町1番33号 千葉大学学生部入試課入試係】あてに郵送してください。申請期間内までに到着しない場合は、受理しません。

認定の結果は、本人宛文書で通知します。10月27日（木）までに届かない場合には、千葉大学学生部入試課まで問い合わせてください。（電話：043-290-2182）

ア 入学資格審査申請書（募集要項に添付の所定の用紙を使用）

イ 成績証明書、修了（見込）証明書

ウ 出身学校の履修規程（カリキュラム）等（卒業に必要な授業科目・単位数がわかるもの）

エ 結果通知用封筒

長形3号の封筒を用意し、表面に郵便番号、住所、氏名を記入し、80円切手を貼ってください。（日本国内に住所を有しないときは知人等の日本国内の住所等を記入してください。）

7. 合格者発表等

(1) 合格者発表

入学者選抜の結果、合格者は12月22日（木）13時に文学部棟前の掲示板に受験番号を掲示します。なお、電話等による問い合わせには応じません。

(2) 合格通知書及び関係書類の送付

合格者には、合格者発表後速やかに合格通知書及び関係書類を、「合格通知書送付用住所シール」に記載した「受信場所」(日本国内に住所を有しないときは知人等の日本国内の住所) あてに簡易書留速達郵便等で送付します（直接交付はしません。）ので、確実に受け取れるようにしてください。ただし、海外に在住して日本国内に知人等もないため、海外の住所に送付することを希望する場合は、「合格通知書送付用住所シール」に記載した「受信場所」にEMS（国際スピード郵便）で送付します。

なお、合格者であるにもかかわらず上記書類が届かない場合は、法経学部学務グループへ問い合わせてください。(不合格者への通知は行いません。)

8. 入学手続

(1) 入学手続日時及び場所

入学者選抜の合格者は、2月15日（水）9時から11時30分、13時から16時までに、本学へ直接出向いて入学手続を行ってください。入学手続を行わないと入学を辞退したものと見なしますので十分注意してください。

(2) 入学手続の際に納入する経費

入学手続の際には、次の経費が必要です。

入 学 料	前期分授業料	学生保健互助会費	学生教育研究災害傷害保険料	合 計
282,000円	267,900円 (年額535,800円)	4年分 8,000円	4年分 4,660円 (学研災付帯賠償責任保険含む)	562,560円 (830,460円)

(注)1 入学料及び授業料等の改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料等が適用されます。

2 入学料及び授業料の納入については、入学手続時に入学料及び前期分授業料を納入願います。後期分授業料から卒業までの授業料については、口座引落により収納しますので、入学手続時又は学部ガイダンス時等にお渡しする書類により手続願います。また、希望により、前期分授業料と後期分授業料の年額を合わせて納入できます。

3 前期分の授業料を(1)に掲げる入学手続までに納入できないときは、4月2日（月）から4月27日（金）までの間に納入してください。

4 入学料及び授業料が免除される制度があります。

申請すると、選考のうえ、入学料（全額又は半額）及び授業料（全額又は半額）が免除される場合があります。

(ただし、免除範囲に限度がありますので、入学料・授業料とも必ず免除になるとは限りません。)

a. 入学料免除基準

入学前1年以内に、学資負担者が死亡、又は風水害等の災害を受けた場合、又はこれに準ずる場合

b. 授業料免除基準

① 入学前1年以内に、学資負担者が死亡、又は風水害等の災害を受けた場合、又はこれに準ずる場合

② 経済的理由により授業料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者

※ 学業優秀とは、日本留学試験の受験科目の得点が平均点以上の者

準ずる場合の例としては、学資負担者が行方不明、学費負担能力の欠如（生活保護受給家庭）等があります。詳細は、学生部学生支援課へ問い合わせてください。

電話：043-290-2178・2169

5 学生保健互助会費（疾病負傷の際に相互に救済し、進んで健康保持に寄与することを目的としております。）及び学生教育研究災害傷害保険料（正課中、学校行事中、課外活動中、通学中における傷害事故に対して補償するものです。また、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊した場合の補償も含まれます。保険料の改定が行われた場合には、改定時から新保険料が適用されます。）は、3月30日（金）までに郵便局又はゆうちょ銀行で払い込んでください。

詳細は、下記へ問い合わせてください。

電話：043-290-2220（学生保健互助会）

電話：043-290-2168（学生教育研究災害傷害保険）

6 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

7 入学手続完了者が3月30日（金）17時までに入學を辞退した場合には、申し出により既に納入済の授業料相当額、学生保健互助会費及び学生教育研究災害傷害保険料を返還します。

9. 平成23年度私費外国人留学生入試実施状況（法経学部）

学 科	募集人員	志 願 者 数			受 験 者 数			合 格 者 数			入 学 者 数		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
法 学 科	若干名	23	18	41	18	12	30	2	3	5	1	2	3
経 済 学 科	若干名	27	20	47	23	17	40	3	4	7	1	1	2
総合政策学科	若干名	7	5	12	6	5	11	0	2	2	0	1	1
合 計		57	43	100	47	34	81	5	9	14	2	4	6

検定料振込用紙の記入例

ご記入箇所 (注) 振込用紙に記載されている注意事項をよく読んで記入してください。

(キリトリ線)

電信扱 振込依頼書(入金票) 千葉大学

依頼日: ##年##月##日

【お願い】

- ゆうちょ銀行を除く金融機関窓口からお振込ください。(ATMからの振込は不可)
- 金額を訂正したもの、鉛筆書きしたもの、金融機関の出納印のないものは無効となります。
- いったん納入した振込金は原則返還できません。
- 振込手数料はお振込人のご負担となります。千葉銀行本・支店窓口からの振込手数料は210円になります。

※印欄は必ず記入してください。

受取人: 千葉大学 (連絡先: 043-290-2067)

振込銀行: 千葉銀行 ひまわり第一支店 普通 2372054

依頼人(志願者): フリガナ 千葉太郎

住所: 〇〇市〇〇町〇-〇

電話: (xxx)xxxx-xxxx

金融機関出納印 3

保管用(大切に保管してください) 電信扱 千葉大学

領収証 手数料

振込金額: ¥170000

振込銀行: 千葉銀行 ひまわり第一支店 普通 2372054

受取人: 千葉ダイガク 千葉大学

フリガナ: 千葉太郎

金融機関出納印 2

貼付用(大学提出用) 電信扱 千葉大学

振込証明書 手数料

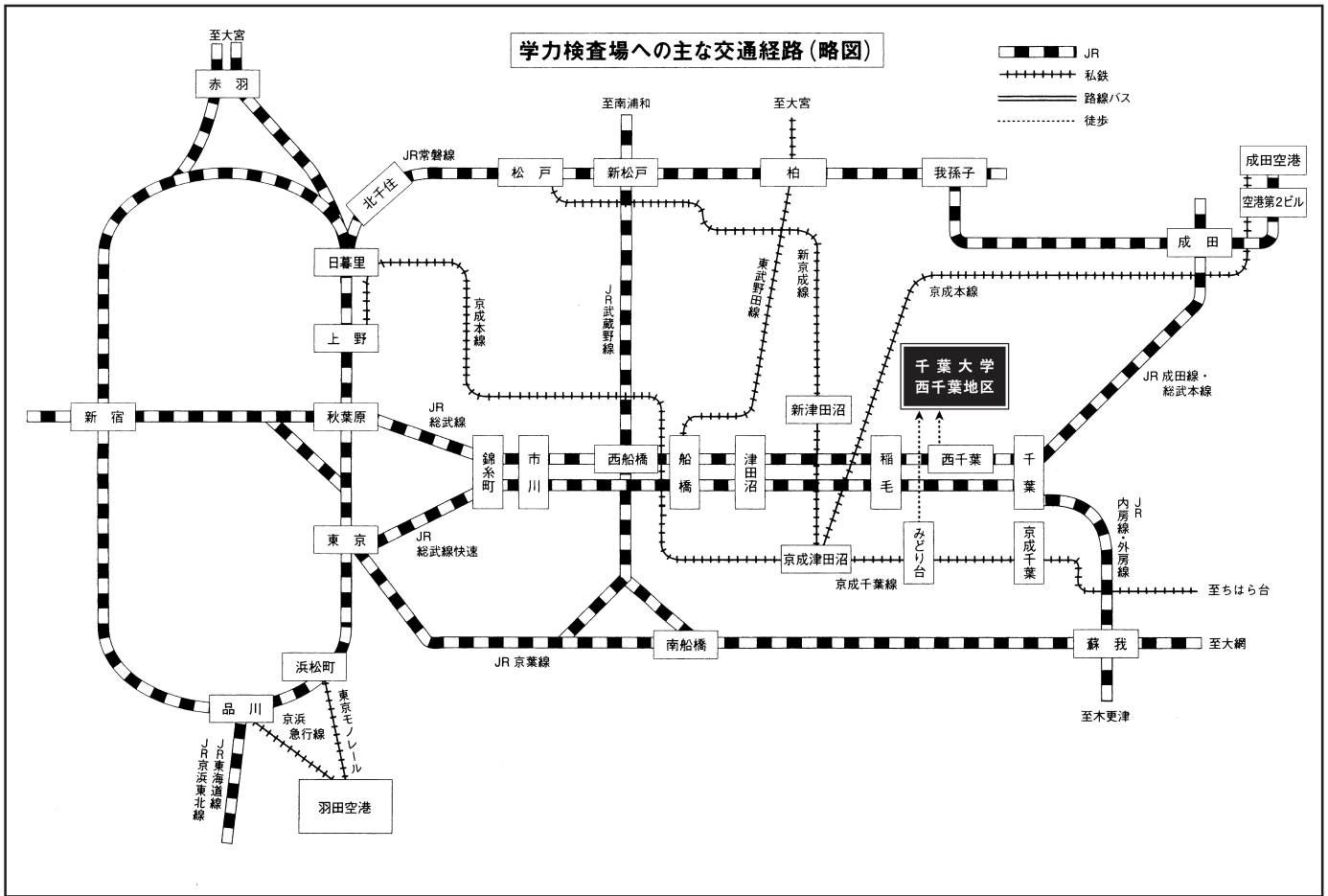
振込金額: ¥170000

振込銀行: 千葉銀行 ひまわり第一支店 普通 2372054

受取人: 千葉ダイガク 千葉大学

フリガナ: 千葉太郎

金融機関出納印 1



〈道 順〉

- ・ JR総武線秋葉原駅からJR総武線西千葉駅まで約50分
- ・ JR総武線西千葉駅下車北口から徒歩約10分（西千葉駅には、特急、快速電車は停車しません。）
- ・ 京成千葉線みどり台駅下車徒歩約10分
- ・ JR成田線成田空港駅又は空港第二ビル駅から千葉駅で乗換え、総武線西千葉駅まで約60分

